

令和2年度 地域自立支援協議会交流会
当事者が「語る」ことを「聴く」には？
～当事者の声を聴き、具体的な取組を持ち帰ろう～

時間	スケジュール
13:30～ 14:30 (60分)	<p>開会・ミニシンポジウム ※各教室で動画視聴</p> <p>①開会の挨拶 東京都心身障害者福祉センター所長 粉川貴司</p> <p>②事務局からの連絡 新型コロナウイルス感染症の感染防止に関するお願い 他</p> <p>③ミニシンポジウム</p>
14:30～ 14:45	休憩・換気
14:45～ 16:00 (75分)	<p>グループ討議</p> <p>①14時45分～15時 <u>自己紹介、ミニシンポジウムの感想</u> (一人2分程度) ・区市町村名、名前、この時間に配慮してほしいこと ・ミニシンポジウムの感想</p> <p>②15時～15時25分 <u>テーマ1</u> 「当事者の語りを聴く」という点において、自分の区市町村における自立支援協議会の課題、工夫していること</p> <p>③15時25分～15時55分 <u>テーマ2</u> 今日の交流会を踏まえ、自分の区市町村に持ち帰ってやってみたいこと</p> <p>④15時55分～16時 <u>まとめ・事務連絡</u></p> <p>※東京都自立支援協議会の委員等が、各グループの進行役（ファシリテーター）や書記として参加します。 ※各グループで出された意見などをワークシートにまとめてください。</p>
後日	<p>・事務局から参加区市町村へ、各グループのワークシートを PDF ファイルにして送付します。他のグループでの討議内容も参考にしてください。</p>

※グループ討議に当たっては、事前アンケートのとりまとめや「令和元年度版 東京都内の自立支援協議会の動向」も参考にしてください。